

## 【健康・福祉】

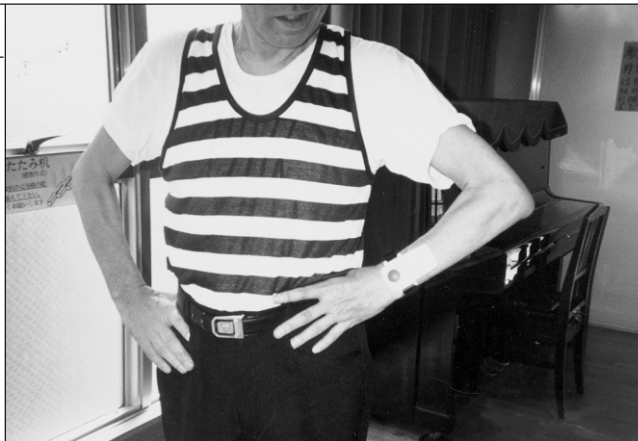
腕時計型のストレスセンサー付き緊急自動通報システム「ライフウォッチ」

登録番号19-117

### 〔技術・製品の概要と特徴〕

高齢者の日常生活における行動の生体データを常時モニタリングし、生体データが正常時の上下限を超えた時、自動的に通信部のトリガーが作動し、緊急センターと会話交信ができる緊急自動通報システム。通常は腕に装着し、腕時計として機能する。

正常時は生体およびストレスデータは緊急センターへ定期的送信され、緊急センターのデータベースに蓄積されて装着者の緊急時における判断データとなる。



### 〔用途〕

現在、厚生労働省が貸出中の押しボタン式手動通信システムに代わる老人の緊急時に対応する自動通報システム

### 〔希望する技術移転の形態・相手先・地域〕

応用開発委託、生産委託（量産段階での開発および生産）  
大企業から中堅企業（PHSおよび携帯電話のメーカー）  
国内に限る

### 〔開発段階〕

実験（完了） 製造・販売実績（無）  
関連特許（有・出願中）機能確認は完了

### 〔提供可能資料など〕

技術資料、パンフレット